

(4) 実施内容

① 具体的取組み内容について

- a. 従来から各社で実施しているお客様に対する
「声かけ（レジ袋の要・不要を聞くこと等）」及び
「適正サイズのレジ袋の使用」等再徹底を図ること
によりレジ袋削減に取り組んでいます。

- b. キャンペーンの実施

- イ. 「声かけ」等の徹底強化を図ることを目的に以下の
取組みを実施いたしました。

・「レジ袋ご不要カード」を店内に設置。（2007年11月1日～2008年2月29日）

《実施地区》

実施地区	店舗数
東京都杉並区	191店舗
静岡県掛川市	42店舗
名古屋市緑区	65店舗
その他	11店舗
合 計	309店舗

- ・「レジ袋削減スタンドPOP」を全店舗（12社約42,000店舗）
に掲示。（2008年7月7日～10月31日）

- ロ. 杉並区のレジ袋削減目標を達成（マイバッグ持参率60%）するため、杉並区と連携を図り
「レジ袋ご不要カードの設置、マイバッグの販売」を実施しています。
（2009年1月13日～6月30日）

《実施店舗（2008年11月末現在）》

会 社 名	レジ袋ご不要カードの設置	マイバッグの販売
㈱エーエム・ビーエム・ジャパン	11店舗	—
国分グローサースチェーン㈱	3店舗	—
㈱サークルKサンクス	18店舗	18店舗
㈱スリーエフ	4店舗	4店舗
㈱セブン-イレブン・ジャパン	65店舗	65店舗
㈱デイリーヤマザキ	5店舗	5店舗
㈱ファミリーマート	38店舗	38店舗
㈱ポプラ	7店舗	—
ミニストップ㈱	12店舗	12店舗
㈱ローソン	22店舗	22店舗
合 計	185店舗	164店舗

- c. 「環境月間（6月1日～30日）」、「環境にやさしい買い物キャンペーン（10月1日～31日）」
の2ヶ月間を「レジ袋削減重点期間」として取り組んでいます。
- d. レジ袋の削減率の高い会社・店舗等から取組み状況について報告いただき、各社の参考事例
として提供しています。

② 一般消費者への告知方法について

- a. レジ画面・店内放送による簡易包装協力の呼びかけについては、
各社毎に取り組んでいます。
- b. 告知物等の掲示
 - ア. 参加会社全店舗（12社約42,000店舗）に「協会統一ポスター
（環境省・経済産業省後援名義借用）」を掲示しています。
 - イ. レジ袋に「節約呼びかけ」文言を印刷しています。
※レジ袋に記載の文言は協会統一として「レジ袋ご不要の方はお申し出
ください。」を記載しています。

2. コンビエンスストア各社の取組み

- (1) レジ袋の薄肉化
- (2) マイバッグの販売・配付 等

